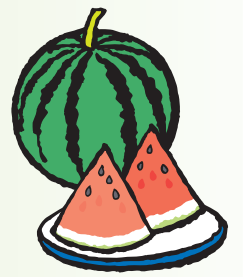


# 信州たかやま議会だより



98号

2011年7月25日

発行／☎ 382-8510 長野県高山村議会

発行責任者／山崎秀治

編集／議会報編集委員会 TEL(026)245-1100



笠岳の開山祭

## 【6月定例会報告】



新装になった高山小のプール

6月定例会 .....	P2
陳情.....	P3
一般質問.....	P4~10
民生産建常任委員会報告.....	P11
わたしの声・編集後記.....	P12

# 6月定例会

◆ 22年度  
一般会計補正 1億9,336千円  
総額 39億30,416千円

◆ 23年度  
一般会計補正 24,119千円  
総額 34億80,119千円

平成23年6月定例会は6月10日から17日までの8日間の日程で開催しました。  
一般会計及び特別会計の補正5件、村条例の改正2件をそれぞれ原案どおり可決、陳情2件を採択、議員発議による意見書2件を可決しました。  
一般質問には8名が登壇し、村政の課題などについて質問しました。

## 一般会計

全員賛成で可決

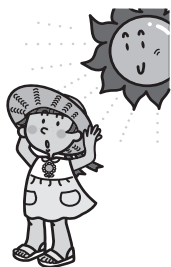
22年度一般会計の補正財源は、地方交付税、地方譲与税、利子割交付金等が充当され、ほぼ確定しました。

23年度一般会計の補正財源は、県支出金、繰越金等が充当されました。

### 23年度の補正内容

#### 【総務費】

老朽化したマイクロボスの更新、駐在所用地造成工事負担金、住宅太陽光発電システム補助金です。  
事業費875万円



#### 【衛生費】

ゴミステーション設置補助金  
事業費8万円

#### 【農林水産業費】

食と地域の交流促進補助金、「自ら守ろう農産物」推進事業費、鳥獣害防除対策補助金、森林総合研究所受託事業委託料等です。  
事業費1千134万円



#### 【商工費】

融資あっせん資金利子補助金、テレビコマーションル等です。  
事業費285万円

#### 【消防費】

災害派遣職員の経費等です。  
事業費79千円

#### 【教育費】

文化財保護事業補助金です。  
事業費30万円

# 皆さんの

# 陳情

陳情

義務教育費国家負担制度の堅持を求める陳情

趣旨説明

国では、義務教育費国庫負担制度について、昭和60年度から見直しを行い、教材費、旅費、共済費などが次々と国庫負担の対象外として一般財源



化されて来ました。

また、小泉政権になって三位一体の改革を進める中で義務教育費国庫負担率を平成18年度から、これまでの2分の1から3分の1に引き下げられ、その代わりに税源移譲をされました。

しかし、この間に地方交付税が減らされ、特に税源が無いほとんどの道府県では財源に不足をき

たしております。教育の全国的な水準や機会均等を保障しなければならぬ義務教育に於いて教育費の国庫負担はまさに国の責務であります。この

ことから、徒らに市町村に負担を求め、市町村の財政に大きな影響を与えることは、やがては教育の機会均等を保証する憲法の精神を蔑にするもの

と考えます。議員各位のご理解とご賛同をいただき、意見書を関係機関に提出できますようお願いいたします。

議員 沖田重男

今も救援・捜索活動や避難所での被災者の苦難の生活が続いています。亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災された方々に心より御見舞いを申し上げます。

時に東京電力福島第一原発では、私たちが恐れていた「原発事故」災害が現実のものとなり、メルトダウン、水素爆発な

どで放射性物質が広範囲に飛散し、農業・漁業や住民の生活、環境に大きな影響を及ぼしております。核エネルギーは我々人間には制御できない事が、はからずも実証されました。

中電浜岡原発は、先日、政府の要請で全面停止しました。ドイツ政府は福島原発事故を受け、国内の稼働中の原発17基

べてを2022年までに停止すると閣議決定しました。イタリア国民は24年前、原発全廃を決めた国民投票に続き、今月13日の国民投票で改めて「原発NG」の姿勢を明確にしました。

私たちは原子力にたよるエネルギー構造を根本的に転換し、自然エネルギーの研究開発、普及を進め、脱原発、低エネルギー社会へと大きく舵を切るべきではないでしょうか？

政府には福島第一原発の一刻も早い収束を図ると共に、全国の原発の安全審査を根本からやり直し、新規の原発の建設中止、再生可能な自然エネルギーの研究開発、普及と省エネルギー社会作りなどの対策を求めるものです。 議員 畔上孝一

## 「決算カード」ってなに？

皆さん、決算カードって聞いたことが有りますか？。無いと答えるのが普通でしょう。知らなくても恥ずかしいことではありません。住民の皆さんの代わりに市町村の財政をチェックしている議員でさえ、ほとんどがこの言葉を知らないでしょう。正解は、それぞれの市町村が9月議会です決算の認定を受けると、県を

通じて総務省に決算状況を報告します。それを総務省は公開するのでこれを決算カードと呼んでおります。現在公開されているものは平成21年度の決算で、これは平成22年の9月議会認定されたものです。では、高山村の議員はどうかと問われるとうーんと答えるよりほかはありません。というのは一部の有志議員が一日がかりで勉強しただけというのが実情です。市町村の財務状況については総務省が沢山の資料を公開していて、いずれもパソコンで見ること

とが出来ます。その中で四角セットといわれるものが財務比較分析表、歳出比較分析表、財政状況等一覧表、決算カードです。

では、決算カードを読めるのは議員だけでよいのでしょうか。市町村財政分析の第一人者、大和田一弘先生は、首長による「予算編成権」、議会による「予算議決権」に対して、住民による「司法的権力」とも呼べるものが必要と提唱しています。

議員 畔上孝一

続く

# 一般質問

一般質問は14日に行われ、8人が村政等について質問しました。



畔上 孝一  
議員

## 震災時の食糧の備蓄は

答 防災計画の目標以上を確保



震災のツメ跡 石巻市

**質問** 原発事故災害と  
村の防災計画見直しをど  
の様を考えているか。  
**答弁** (久保田村長)  
平成22年度から見直しを  
進めている本村の防災計

画は災害対策基本法に基  
づく県と協議の上、8月  
には決定する予定。しか  
し国の見直し指針が本村  
の地域防災計画決定後と  
なる。放射能対策につい  
ては国の見直し指針をも  
とに、盛り込む内容等を  
検討する。  
次に農業集落排水6処  
理場のうち4処理場の  
脱水汚泥を、民間検査機

関に委託検査をした。  
いずれの汚泥からも  
ヨウ素及びセシウム  
等は検出されなかつ  
た。引き続き汚泥等  
の定期的な検査を実  
施していきたい。

避難所の耐震化補  
強工事は高井トレセ  
ン、青少年センター、  
駒場公会堂が必要と  
なる。駒場公会堂は  
村費補助により今年  
度耐震化を実施する。  
他の施設は老朽化対  
策等も含め今後検討  
したい。

非常用電源として  
役場に持出し用の非  
常用発電機3台を保  
有している。必要に  
応じて有効に活用し  
たい。今後、発電機  
の増設など必要な設  
備は順次整備してい  
きたい。食料等の備蓄に  
ついては県の防災計画に  
基づき人口の5%の2食  
分を備蓄目標としている。  
村の備蓄は県の目標を充  
分クリアしており、乾  
燥米の750食、ビス  
ケット3840食、飲料  
水ペットボトル7400



暑い中がんばるボランティアの皆さん 石巻市

本を備蓄している。緊急  
時に必要な一時食料は確  
保されている。  
備蓄品は役場と奥山田  
基幹センターの2ヶ所  
に保管している。今後必  
要に応じた保管方法など、  
適切な管理に努めていき  
たい。

- 他に
- 「中山地区土捨場跡地の有効利用について」
  - 「プレミアム付商品券発行事業について」質問しました。



酒井 康臣  
議員

## 行政改革実施計画の数値化は できなかったのか

答 数値化できるものは数値化に努める

### 行政改革について

**質問** 行政改革実施計画平成22年度進捗状況では、実施項目の約60%が継続実施になっており、基本方針のスピード感のある行政システムの構築とは乖離している。原因は計画策定様式が定量化されていない点にあると思うが、なぜ数値に置き換えることが可能なものについて数値化できなかったのか。

**答弁** (久保田村長)

村では、毎年実施計画に沿って行政改革を進め、その進捗状況について、高山村行政改革推進委員会において評価をいただいている。診療所のあり方検討等のように具体的な検討方向が見えている項目については、具体的に目標を定め、その年度に入れるが、事務事業の見直しのように、絶えず行政の効果をあげるために見直す必要のある項目については継続実施の表

現にしている。

数値目標については、効率性や採算性等の観点から数値化になじまない事業もあり文章表現にとどめているが、行政事務を推進するには、効率性と公共の福祉とを充分に斟酌して事業目的に沿うよう目標を定め、事務の執行に努めなければならず行政事務の数値化は難しい面もあるが、今後数値化可能なものについてはできるだけ数値化に努めてまいりたい。

### 上水道減圧エネルギー 利用水力発電について

**質問** 既存の減圧弁の上流側に発電装置を取り付けるだけで水エネルギー回収発電ができ、電力の用途は減圧弁の設置個所及び水量により異なるが、公共施設、街路灯、鳥獣害電気柵等に利用でき、また売電もできるのでは。

**答弁** (藤沢建設水道課長) 近年、上水道施設を使って水圧や流量、落差を利用した小規模な水力発電

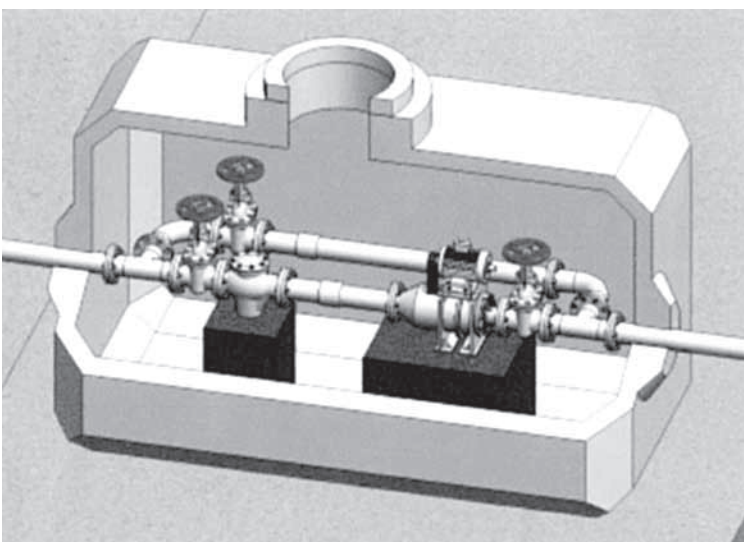
の試みが広がっている。安定した電力を発生させるためには、年間を通して安定した水量が必要であり、小規模水道で流量変動が激しい場合は、発電しない時間帯も発生しまた減圧弁利用発電設備の需要が少なく受注生産のため経済性が低く、また売電価格は太陽光発電の4分の1と非常に低い。

**再質問** 需要が低く経済性が低いのなら、近隣

の企業の協力を得て検討を重ねれば、安価な提案も出るのではないかと。  
**答弁** (藤沢建設水道課長) 新エネルギーの開発は大変重要であり身近な資源を利用してエネルギーの地産地消の動きが始まっており、現在県が行っている小規模発電導入の可能性調査を見ながら、将来可能性のあるものは検討していくことが必要。



答審場面



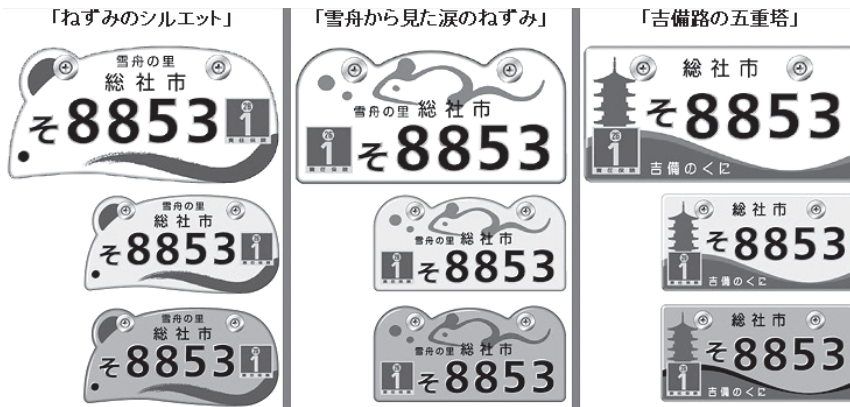
上水道減圧エネルギー発電装置

## デザインナンバーで本村 PR を

答 費用対・PR 効果等総合的に検討

篠原

尚元  
議員



御当地デザインナンバー（岡山県・総社市）

PR については、原則として、自動車に付随する、広域的な運行範囲があり、ある程度のPR 効果が見込まれるが、農耕作業者等については、期待しにくい。費用対効果やPR 効果、果、標識やイラストの大きさなどを含め、総合的に検討する。

質問 今、各自治体でデザインの自由度が高い、御当地ナンバーが増えている。本村でも導入し村おこしの起爆剤としては。

回答（黒岩総務課長） 本県でも上田市、喬木村、松川町で知名度の向上や観光振興など目指した御当地ナンバーが導入されている。標識形状変更につき、製造業者に照会したところ、製造費用等多額の初期費用が必要とのこと。また、空スペースにイラストをプリントすることで、追加費用が必要となる。

## モンキー犬の育成と活用

答 協議会や猟友会の意見を伺う

質問 一部の地域では、猿が多数出没し被害が多発している。地域で飼っている犬を訓練、育成し農作物被害の軽減を図っては。

回答（澁谷産業振興課長）

犬を活用する場合、人の生命や身体に危害を加えることがないよう、適正な、しつけと訓練されていることが条件のもとで、放し飼いが認められる。訓練は、6 カ月必要で、

### 貴重な桜、十分の育成観察が必要

質問 樹齢一〇〇年以上の桜に対し、樹木医の定期的な診断と桜守の育成は。

回答（山崎教育長） 有害鳥獣駆除推進協議会や猟友会の意見を伺い、犬の飼い主の協力を得られるか調査する。

質問 樹齢一〇〇年以上の桜に対し、樹木医の定期的な診断と桜守の育成は。

よって、樹勢回復へのアドバイスをいただいている。今後も適正な維持管理、知識や技術力のある人材が必要であり、活動を支援する。



モンキー犬「ジュン」須坂市豊丘町



堀江繁太郎  
議員

## 村内の買い物難民の取り組みについて

答 循環バスの利便性を高める



高齢者のオアシスとなるか「ふるさとセンター山田」

質問 村内の買い物難民の取り組みについて  
答弁 (久保田村長) 近年、近隣に大型店が進出した影響で、村内の店舗が相次いで撤退されている。その中でJAの撤退跡地での「よってかね

会」や「燗ふるさとセンター山田」の開設には感謝している。一般的に高齢化によって自家用車等の移動手段が無く、日常生活における食料品等の購入にも不便をきたしておられる世帯も年々増加

の傾向にあります。現在は商工会の協力を得て村内一部の店舗では食料品等の宅配サービスや、配達サービスの拡大で対応している。その他ではJAのまごころ食材、生活共同組合の宅配事業、村内事業者による移動購買車等により利用されています。地域ぐるみで立ち上げられた店舗へは村内循環バスの停留所を店舗前に新設するとともに、運行ルートを逆回りにし、帰宅時の乗車時間の短縮を図るなど、バス利用者より一層店舗を利用しやすくなるよう、村内循環バスの運行を見直します。

※買い物難民とは一般的に高齢等の理由により自家用車等の交通手段を持たない世帯の人

### 獣害対策として

#### 狼の導入を



獣害対策としての狼

質問 日本鹿、猪、熊等の増え過ぎによる被害が増加しています。その中で特に鹿の被害は深刻であります。これは天敵である狼の絶滅が指摘されています。獣害対策としての日本狼の導入について

答弁 (澁谷産業振興課長) 本村を含む中山間地域を有する多くの自治体では、日本鹿による被害が年々増加し、その対策に苦慮しています。絶滅した日本狼は遺伝的に近い灰色

狼を導入して、食物連鎖の中で増えすぎた鹿や猪の個体調整を図ろうとしている自治体があるようです。狼は群れで行動し、一つの群れが生息するためには高山の全面積の15倍の15万ヘクタールの区域が必要であると言われています。この生息域を確保することは困難です。人畜を襲う恐れや現在の生態系に乱れを生じる恐れもあることから導入には市町村が単独に判断することは困難であります。当面は従来から実施している電気柵の設置、猟友会による駆除を中心に取り組んでいきます。

## アレチウリの駆除対策を どのように村民に周知したか

答 県の資料をそのまま隣組回覧した

内山

信行  
議員



**質問** 以前の定例会で、アレチウリの駆除対策の質問に対して、あれから六カ月、駆除対策の進捗状況は。

**答弁**(小林村民生活課長) 昨年発生した荒井原、二ツ石、松南地区などの関係の皆さんに、これ以上繁殖しないように駆除をお願いしている。村民への周知について

は、村のホームページに掲載したほか、長野県水大気環境課で作成した資料をそのまま隣組回覧した。

今後の方策としては、農業委員会でも実施している農地現況調査の折や、環境サポーターによる不法投棄の調査の折に、アレチウリの群生調査をし、駆除をしていきたい。



駆除作業

## 森林振興と国際森林年の啓蒙について

答 森林整備事業の見直しと広葉樹の植樹祭を行う

涌井仙一郎

議員



**質問** 森林づくり県民税を活用した森林づくり事業や本村における長期森林の整備計画及びその振興策は。

**答弁**(久保田村長) 平成22年度の十カ年計画として策定した間伐の目標面積や作業路網の整備を図るとしたが、本年4月に森林組合等が山林所有者から委託を受けて行う伐採等や森林病害虫の駆除や有害鳥獣対策など、森林整備計画の見直しを行うなかで、村景観条例や里山景観など美しい山林整備を計画に組み入れていきます。



杉の枝打ち

**質問** 本年は国際森林年にあたり、上信越国立公園の特別地域にも指定され、本村の森林の恵みを活かし、秋の紅葉時にイベント等の啓蒙活動はどうか。

**答弁**(久保田村長) 森林づくりの事業に広葉樹を植える植樹祭を10月に、森林スポーツ公園で開催する。アンチエイジングウオーキング教室、紅葉トレッキング、松川渓谷と笠岳山麓の自然美フォトコンテストなどを計画しております。これらの機会を通し、多面的機能を持つ森林の大切さを啓蒙に努める。



梨本 修造 議員

### 須坂病院の医師不足の対応は

答 県と病院機構の努力に任せたい

**質問** いま日本全国で医療崩壊が進んでいる。須高地区でも中核病院である須坂病院の医師、看護師など足りない。その対策として「医療支援財団」の設立が必要と思うが。

**答弁** (久保田村長)

県立須坂病院は地方独立行政法人長野県立病院機構の一病院として、地域住民の安心・安全を提供するため地域の

中核病院として独自の経営に努めております。最近では脳神経外科の常勤医がいらないという状況になっていきます。須高地域では平成20年度の産科医不足問題では須高行政事務組合で支度金を用意して医師確保のための支援をした経過があります。須坂病院が独立行政法人になり、独自に医師等の確保のための行動が取れるようになりましたの



須坂病院見学会

でその努力に任せたい。  
**再質問** 予め財団を創って地域住民が対応することが大切だが。

**答弁** そういう問題に自由に対応するために独立行政法人化されたものの県の動きを見守りたい。

**質問** この度国会において超党派で森林法が改正された。山林の荒廃を防ぎ、20%の木材の自給率を50%に上げたいというのが改正の目論見だが、木材単価が安く、すでに働く人がいないという現状に村はどの様に対処するか。

外国人の森林買い占めにはどの様に  
対応するか。

**答弁** (澁谷 産業振興課長)

この度の森林法の改正点は整備しようとする林地の中の所有者が不明だったり従わない場合は手続きにより代行業者に間伐をさせられ

る点です。

村内の森林整備計画に基づき民有林の整備は森林組合と連携し、国、県の補助事業として進めたい。所有者の負担が生じないように実施してきた。

森林整備計画の見直しは、現在のものは平成22年に作ったばかりだが、本年度において見直しをし、森林所有者との懇談会、説明会も開催したい。外国人による森林買収は規制する法が無かったが村内では取引事例がありません。森林法の改正により新たに所有者になった場合は市町村長に届け出が必要となった。

**質問**

福島第一原発の爆発によると思われるセシウム類が下水の汚泥から発見された。子どもたちを給食による内部被爆から守るためにどのような対策を取っているか。

**答弁** (藤沢教育次長)

子どもの内部被ばくを防ぐために学校給食の食材の調達に際しては、国からの最近の情報を常に入手し、業者にも注意を喚起している。出来るだけ地元の物を仕入れ、それ以外は県内産を中心としています。県外品を使用せざるを得ない場合は産地確認を徹底します。



鷗外の散歩道

村の「地震等にたいする」施策について

答 防災訓練の充実をはかる

沖田 重男  
議員



**質問** 三陸大震災の現状から学び村の防災対策を作成したらどうか。

**答弁** (久保田村長)

村では、被災地の支援などを行うため、4月28日から5日間、保健師を岩手県陸前高田市に派遣、避難所に入らず自宅での自由な生活をされている皆さんの生活実態の把握調査に従事。社会福祉協会職員を5月25日から7日間、ボランティアアコーデイナーとして岩手県山田町に派遣し、車の手配等の支援を行った。



災害時避難所 高山中学校  
災害時等住民支え合いマップを活用

今回のボランティアの皆さんの体験は広報紙6月号で紹介するなど、多くの皆さんに被災地の様子や災害に対する対応などを伝え、災害への理解を深めていただきたいと思っている。毎年防災訓練をしているが、災害に備え、あらゆる機会を通じて伝える手段としては、映像を御覧頂くことも有効かと考え、検討させて頂きたいと思っている。本年度については、全国統一防災訓練として土砂災害警戒区内の地域の

皆さんの避難訓練や、各地区で作成いただいている災害時等住民支え合いマップを活用し、要援護者の避難訓練等も実施することとしている。

**県道「堀ノ内・樋沢橋」間等の除草剤散布について**

**質問** 村内主要道路の除草剤散布は農作物に影響がないように対応されているのか。

**答弁** (藤沢建設水道課長)

道路管理者の須坂建設事務所では、日頃から定期的に沿道の清掃作業を行っており、特に県道大前・須坂線については除草剤散布を年1回、草刈りを年2回実施。5月には路面清掃車により路肩に溜まった粉塵を取り除く作業をおこなっている。道路の除草剤散布については、農作物等に被害を及ぼさないよう風のない日を選ぶなど、細心の注意を払いながら散布をしている。

**中学校グラウンドの「桜の木」の育成手入れについて**

**質問** 中学校の桜の木が近年勢力が衰えているが、手入れか、植えかえなどの対策を考えているか。

**答弁** (藤沢教育次長)

これまで50年ほど経過しているため、枯れた幹や枝も出てきており、木の下を通行される皆様に危険がないよう、毎年枯れ枝を除去するなど手入れ



中学校グラウンド下桜並木

を行っている。八重桜で樹勢の衰えている木も何本か目に付き手入れで回復するか、植え替えたほうが良いのか検討して対応する。



# 民生産建常任委員会報告

## 東御市ワイン特区の視察



5月9日、民生産建常任委員会では、ワイン特区事業に取り組んでいる東御市の、ワイナリーとワインブドウの農園の視察をしました。

東御市は平成16年4月1日、東部町と北御牧村が合併して誕生した市で、産業としての農業は巨峰（ぶどう）、くるみが有名です。その他に薬用ニンジンや準高原野菜の栽培による都市近郊型農業を推進しています。

東御市役所を訪ねる前に、画家としても活躍しているエッセイストの玉村豊男さんが経営している「ヴィラデスト」の見学をしました。

標高850メートルの準高冷地の山の中と言っても良い所に、ヨーロッパ風のガーデンに囲まれたレストラン「ヴィラデスト」がありました。

園内にはワイナリーもあり、こんな田舎（山中）でも、お客さんの足が途切れない程賑わっています。

さて、レストランの名

前である「ヴィラデスト」とは何の意味か気になる処ですが、ヴィラは15世紀頃のイタリアに出来た農園主の館を指すのだそうです。そして、デストは、ここにある或いはこの場所にあるという意味で、併せて、「ここしかない拠点」と言うことで付けたのが「ヴィラデスト」と玉村さんは言っています。

「ヴィラデスト」を見学後、東御市役所北御牧支所でワイン特区についての説明を聞きました。

特別区域の名称は「とうみサンライズワイン・リキュール特区」で、ワインとリキュールの二本立てとなっており、東御市全域が特別区域の範囲になっています。

東御市のワイン取り組みは4年位で、取り組みとしては高山村よりも遅いのだそうです。

ワインぶどうの取り組みに対しての補助制度の充実を図り、平成23年度からは苗木に対して20パーセント、トレリス

設置には15〜30パーセントの補助を行うと言うことでした。

ワイン特区の説明の後、栃木県から東御市に移住して7年目になる、蓮見義明さんが経営する、ワインぶどう園（標高750メートル）とワイナリーの見学視察を行いました。

蓮見さんの言葉として、ワインぶどうは15ヘクタールまで栽培が出来るし、ここ東御は非常に景観が良いと自負されていました。

そして、最後に「ワイナリーは技術と資金面の二つをクリアしなければスタート出来ない」この言葉が強く印象に残っています。

高山村もワイン特区として認可されました。ワイン醸造に取り組む人が一人でも多くなるよう、資金面での支援強化も検討して行かなければならない課題の一つではないかと思っています。

# わたしの 声

## これからの農業 ☆ワインぶどう栽培☆



駒場区  
涌井 一秋

平成20年4月より専業農家となり早3年、家の手伝いで20数年前より果樹を専門に行ってきた。始めはやはり家の手伝いということもあって、ただやっている、多少家の手伝いをすれば労力が助かるくらいで、嫌々やっています。

今考えると、農業っていやな職業だなと思っていました。魅力が無いからやり手が無い、お金にならないから後継者が育たないなどが上げられる。そこで私は、6年前よりワインぶどうと出会い栽培を始めました。まずは労力の省力化、

地に足を着けて作業が出来ること。脚立などを昇らなくて良い所、座って行う作業が約半分、高齢者には持ってこいだ。

又、近年村内において栽培を行っているワイナリー、委託で出荷しているワインぶどうについて国内でのワインコンクールにおいて、金賞を受賞しています。

特に本村は、中高冷産適地で他の果樹においても、本村は適地と言われています。又、扇状地ということもその一つと思われまます。水捌けの良さほまさに他の地方に対しても群を抜く土地だと思っています。

今後そんな本村の特徴を生かした農業を促進して行く必要が有ります。本年度行政でワイン特区を取得していただきましたので、初期の目標でもあった村内でも6000ℓ未満のワイナリーで醸造可能となり、まずはスタートラインに立てたと思います。これ

からは、栽培から醸造販売といった六次産業で地域のブランド化を図って行く必要が有ります。そこで雇用、農地の再生が行なわれ、ワインで村興しに結びつけ、産業の柱になればいいなと思っています。

それには栽培面積の拡

大、栽培者が増えていった始めて振興すると思っています。

今村内でワインぶどう栽培を行っているのは8個人・団体、4haで行っています。ぜひ園地を覗いて見て下さい。又、興味の有る方一緒にワイン栽培をやってみませんか。



手入れの行き届いた、ワイン畑



## 編集後記

農業は雑草との戦い。この作業の解放を狙って除草剤が開発された。

遺伝子組み換えで、除草剤に強い作物を作り、自社の除草剤とセットで売り込む手法が出てきた。この先端技術利用が困った現実を作り出さうらしい。米国では先端技術を駆使して、雑草から作物を守ってきたが、新たな進化を遂げた雑草たちが、今、その裏をかきはじめてたらしい。除草剤の効かないスーパー雑草が広がっているという。

先端技術は活用の仕方が偏ると危ない事態を招く。

今年も暑い様です。お体を大切に。

篠原(尚)記

### 議会報編集委員会

- 委員長 堀江繁太郎
- 副委員長 篠原 尚元
- 委員 酒井 康臣
- 委員 涌井仙一郎
- 委員 梨本 修造
- 委員 水谷 清

(印刷 (株)オフセット)